

## 環境にやさしい工作教室（平成 30 年 12 月 16 日開催）

大石隆示さんを講師に迎え、「環境にやさしい工作教室」を開催しました。  
参加者は大人 7 人子ども 6 人の計 13 人でした。

### 1 蜜蝋（みつろう）のキャンドルづくり

蜜蝋はミツバチが巣を作る時に出す分泌物（ぶんぴつぶつ）で、巣をコーティングして雨から守ります。今回用意した板状の蜜蝋は、体温で温めると簡単に柔らかくなるので工作に使いやすいです。



ろうそくの種類には一般的な「洋ろうそく」の他に「和ろうそく」、「蜜蝋ろうそく」があります。和ろうそくはハゼの実を原料としており、炎（ほのお）にゆらぎが少なく蝋がたれにくく、持ちが良いという特徴があります。蜜蝋ろうそくは、ミツバチの分泌物を原料としており、蜂蜜のようなほのかな甘い香りがします。



洋ろうそく

和ろうそく

蜜蝋ろうそく

和ろうそくは和紙とイグサから作られる芯（しん）へハゼの実からとれる植物油を年輪状に巻きつけて作ります。絵付けをしたものは贈答用にも使われています。



保護者も子どもたちも楽しみながらそれぞれ個性的な形の蜜燭キャンドルを作りました。



## 2 松ぼっくりのクリスマスツリーづくり

緑色や金色に着色をした松ぼっくりを木の台座に固定して、用意した金ラメ、蛍光塗料やリボンなどでデコレーションをしてクリスマスツリーを作ります。



最初の内は、細かい作業に子ども達は苦心していましたが、だんだん慣れてくると個々のセンスで楽しそうにたくさんデコレーションしていました。

